

# 志の里

社会福祉法人 恵仁会  
こぶしの里・OMOIYARI 研究所 広報誌

2025  
4月



ふく枝

絵：難波ふく枝さん「さくら姫」

# おもしろ荘

おもいやり、まちづくり

だれもが居ていい場所



参甲斐



久吉亭

## 「おもしろ荘（<sup>さんかい</sup>参甲斐・<sup>くよしてい</sup>久吉亭）」再生プロジェクト始動！

昨年、寄贈を受けた築約70年の木造3階建て（おもしろ荘：参甲斐）と平屋の建物（おもしろ荘：久吉亭）は、解体して土地利活用を考えることにしていましたが、広島東城まちづくりグループから「木造3階建ては希少な歴史的建造物なので何とか残せないか」との提案があり、再生プロジェクトが始まりました。昨年5月から準備し、3階、2階はまちづくりグループのメンバー、恵仁会の職員、県立広島大の学生たち20人余りが月2回ペースで集まり、DIYで改装と美装を行ってきました。

1階は安全・安心に利活用するため専門業者に改修工事を依頼して、本年1月下旬から解体工事が始まりました。





「おもしろ荘（参甲斐・久吉亭）」は、東城のまちなかエリアにあります。

## 「参甲斐」の改修工事終了！～今後の展望～

1階に新たに複数の窓を開口して明るい室内を演出しています。中央には対面キッチンを設置して軽食、喫茶を提供する予定です。奥には多目的に使える15畳の空間が広がります。ここではコンサートやギャラリーの開催も計画しています。住民の方や各種グループなど地域の方が気軽に集い、時間を忘れて楽しめる空間を提供したいと思っています。



### 改修の経過と今後の予定

- R 7年1月下旬  
「参甲斐」改修工事着工
- R 7年3月中旬  
「参甲斐」改修工事完了
- R 7年3月下旬  
「参甲斐」保健所営業許可手続き（3月取得）
- R 7年4月  
「久吉亭」の改修工事着工
- R 7年4月下旬  
「久吉亭」簡易宿泊業免許手続き（5月取得予定）
- R 7年5月  
「おもしろ荘」オープン

廃墟寸前の空き店舗や空き家を「なんとなく面白そう」の感覚で集まった人たちが、「ああでもない、こうでもない」と知恵を出し合い、楽しみながら「こんなことできたら楽しそう、喜んでもらえそう、面白そう」と作り上げていく空間です。是非、皆さんのアイデアを貸してください。

# OMOIYARI 研究所の一日を紹介します！

2024年11月にスタートした OMOIYARI 研究所には、現在、8名のご利用者さんが通われています。障がいの有無にかかわらずお互いがお互いを認め思いやる「おもいやりのまちづくり」を目指しています。

今回は、そんな OMOIYARI 研究所の一日の様子をご紹介します。



## 🕒 ～ある日のタイムスケジュール～

8：30 職員ミーティング（1日の予定）

9：30 所員さん来所

- ・バイタルチェック
- ・朝礼（1日の業務の流れ、連絡事項など）
- ・ラジオ体操



9：40 作業開始（所員さん）

- 就労継続支援 B 型（職員と一緒に作業を行う）  
介護施設の清掃作業、洗濯作業、環境美化、パソコンデータ入力、木工、絵画制作、美術館館長、ひのき玉、フェルトバッグ、農福連携（ブルーベリー栽培、ジャムづくりなど）
- 生活支援  
散歩したり他の所員との交流



12：00 昼食

13：00 活動再開（所員さん）

- 就労継続支援 B 型（職員と一緒に作業を行う）
- 生活介護



15：00 所員ミーティング（1日の反省）

16：00 所員さん退所

- 職員で清掃、職員ミーティング、翌日の準備等



手作りフェルトバッグ



東城町のひのき玉「たまちゃん」



ふくちゃんグッズ  
Tシャツ・紙袋

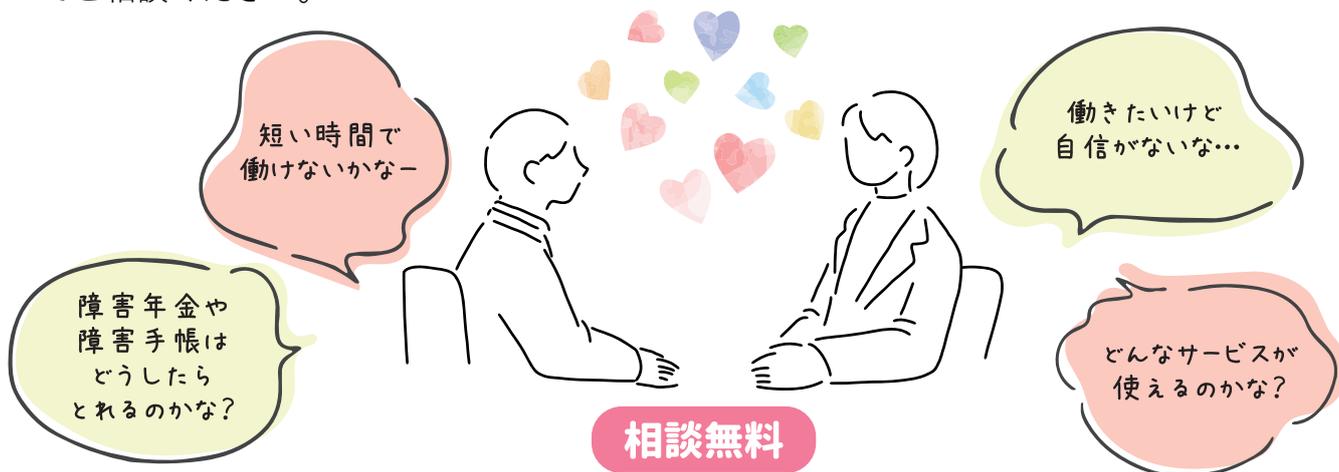
ご利用者さん  
募集中です！

OMOIYARI 研究所では、自分に合った仕事をしたい、生活リズムを整えたい、自分らしさを活かしながら共に歩みたい方などをお待ちしています！

## えむ 恵夢相談支援事業所の紹介

恵夢相談支援事業所は、障がいをお持ちの方が日常の生活を営むために、個々の心身の状況やサービス利用の意向、家族の状況等を踏まえてさまざまな種類のサービスを適切に組み合わせ、計画的に利用ができるよう調整を行う事業所です。6月からは障がいをお持ちの児童の方（発達障害等）の相談支援も開始する予定です

どんな小さな相談でも構いません。福祉サービス利用、制度利用についてご相談ください。



連絡先

☎ 08477-2-5252

〔担当〕 江草・名越

〔営業時間〕 平日 8:30～17:30 / 土日祝 休み

### 「ふくちゃんの世界へようこそ」 絵画展を開催中！！

2月17日から、こぶしの里（旧こぶしの里病院）4階にて、難波ふく枝さん（新見市哲西町在住）の絵画展を開催しています。

難波さんが描いた水彩画やアクリル画80点あまりに加え、紙絵の色紙なども展示し、希望者には販売も行っています。



作品の一部を紹介します。



大胆な構図と暖かく鮮やかな色彩の難波さんの絵画

作品タイトル

左：なかよしこよし

右：虎視眈々

狙うは焼き肉

中国新聞などにも取り上げていただき、「元気をもらいました！」「迫力があって感動しました」と、「ふくちゃんの世界」に触れた多くの来場者が感動し喜ばれています。

# 豆まき

今年もこぶしの里に鬼がやってきました。赤鬼、青鬼、黄鬼が金棒を持ちやってきました。利用者さんはそれぞれ紙で出来たお手製の豆を持ち、力強く、時に優しく鬼に向かって豆をまきました。いつもは静かな方やにこやかに過ごしている方も、目を輝かせて夢中になって豆を鬼にぶつけていました。最後は桃太郎とお供の巳（へび）が鬼を退治し、改心させ去っていきました。今年も豆をまいたことで厄払いでき、皆さんが元気に過ごせることと思います。



桃太郎  
参上!



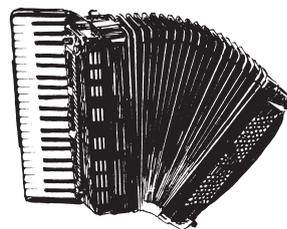
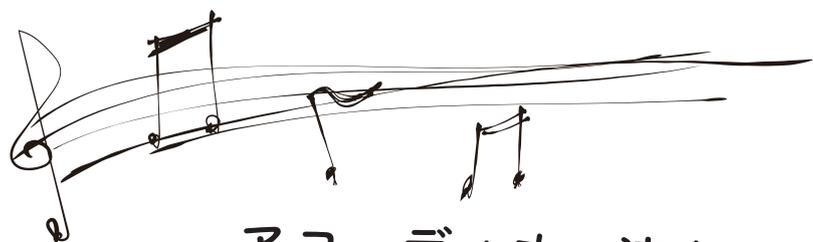
エイッ!



# Happy Valentine's Day

利用者さんと一緒にチョコパイ作りをしました。可愛くデコレーションしましたよ(^.^♪  
日頃の感謝を込めて利用者さんと職員さんに手渡して、みんなで食べました。





## アコーディオン演奏会を開催しました



アコーディオン奏者で西城町の古川由紀さんが来てくださいました。

皆さんの知っている曲を演奏して下さったり、トークでも皆さんを盛り上げて下さいました。また、『ふるさと』の曲に合わせ、振り付けを皆で踊って楽しみました♪



香りでリラックス+ボディケア

## アロマオイルでマッサージ

こぶしの里ではアロマオイルを使用して、ハンドマッサージやフットマッサージを行なっています。「とっても気持ち良い〜」「動きづらかった手が動くようになったよ〜」「良いにおい〜」等々、利用者さんに大好評です！



# 私の歩んできた道

通所リハビリテーション利用者

松尾 幾雄さん・美和子さん（東城町田黒）

夫の松尾幾雄さんは、東城の田黒で産れ、妻の美和子さんは、安芸太田町で産れました。幾雄さんは20才で広島市内へ出て、土木関係の仕事や運転手の仕事に従事。美和子さんは広島市内で従兄弟が営む中華料理屋の手伝いをしながら、編み物や和裁を習いました。

お二人の出会いはお見合いで、幾雄さんが35才、美和子さんが25才の時に結婚。2人の息子様にも恵まれました。幾雄さんは妻と子ども2人を幸せにしたいと、とにかく必死で働きました。妻や子どもの笑顔を見ると、朝から夜遅くまで働くことも一切苦にはならなかったそうです。そんな幾雄さんを少しでも助けたいと美和子さんも子育てをしながら、夫が仕事に出るまでの早朝に働きに出ていました。忙しい中にも、子どもの発表会や運動会などに参加し、2人の成長を楽しく感じておられました。子ども達も大きくなり、これから老後をゆっくり楽しもうかなと

思っていた頃、美和子さんは幾雄さんに「東城に帰ろう」と言われました。当時、幾雄さんは70才、美和子さんは60才。美和子さんは年をとって慣れない田舎で暮らすことへの不安はありましたが、幾雄さんは頑固な性格で決めたことは貫く性格のため、一緒に東城へ戻ることを決めました。

東城に戻って間もない時期、美和子さんは慣れない農作業や草刈りに苦戦し大変でしたが、市内にはない綺麗な景色に癒され、何より家賃がいなくなったことが良かったそうです。美和子さんが病気がちになったときには、幾雄さんが病院へ連れて行ってくれたり、家事を手伝ってくれたり、何かと助けてくれました。東城に戻って、より夫婦と家族のありがたみを実感した瞬間でした。

夫婦円満の秘訣は、お互いを思いやる気持ちと相手が何を言っても気にしないことだそうです。これからもお互いを思いやり、時々喧嘩をしながら夫婦二人三脚で歩んでいきたいとのこと



## 寄付御礼

社会福祉事業に寄付をお寄せいただきました。ここにご芳名を報告させていただきますとともに、心よりお礼申し上げます。（順不同）

当法人への寄付金は所得税法第78条の寄付金控除の対象となります。

- 板倉一弥様 ●金田博文・美恵子様
- 田邊則幸様 ●樫原一枝様 ●錦織訓司様
- 上寺祥子様 ●村上昇様 ●熊原教江様
- 郷土人形館よりみちぼっこ様
- 医療法人社団光仁会 理事長 梶川恵美子様

【編集後記】私は昨年から東城町内の散髪屋さん巡りをしています。「利用者さんの馴染みの散髪屋さんに来てもらい、地域の話や昔話をしながらふれあうことで認知症予防につながる」との職員からの提案がきっかけでした。今では散髪屋さんとの会話に私自身がはまっています。これまで8軒のお店を訪問し、希望があれば当施設に来てい

ただ「施設内理髪店」をお願いしています。これからも利用者さんに喜んでもらえるよう、皆さんの「あったらいいね」に耳を傾け、共に知恵を出し合っていきたいと思います。すべてはみんなの笑顔のために。（まだお邪魔していないお店があった場合は、こぶしの里までご連絡ください。）

理事長 熊原保



社会福祉法人 恵仁会  
こぶしの里・OMOIYARI研究所

2025年4月20日発行

☎ 729-5121 広島県庄原市東城町川東 152-4

TEL: (代) 08477-2-5252 / FAX: 08477-2-5253

E-mail: kobushinosato@keijinkai-swc.or.jp

ホームページ: <https://keijinkai-swc.or.jp>

